

氷見市芸術文化館

特徴

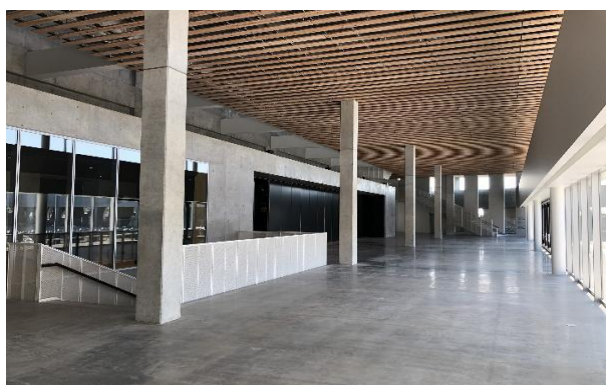
- ・環境性能に配慮し、公共ホールにおいて初めて ZEB Ready の評価を獲得している施設
- ・マルチスペース・ホール・エントランスロビーを開放し、外部まで一体空間として利用可能



外観



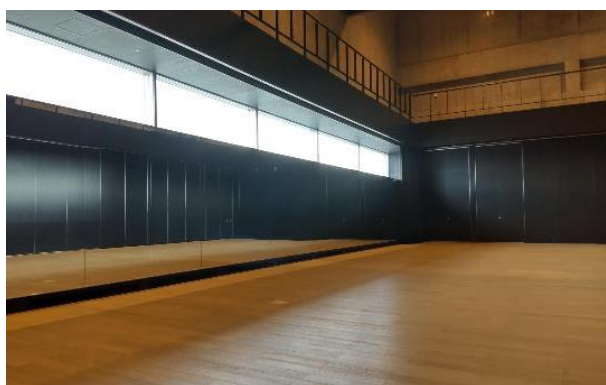
エントランスホール



回廊



ホール

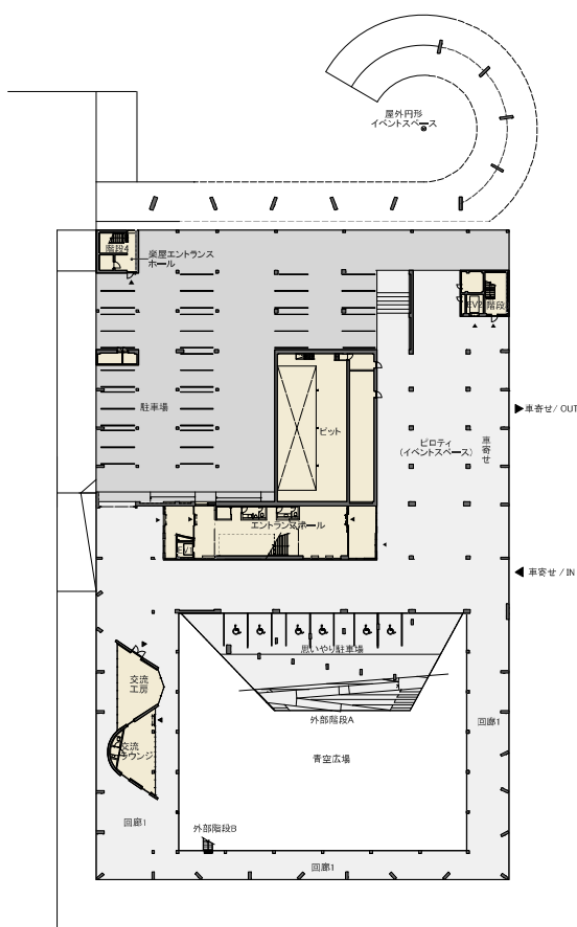


マルチスペース

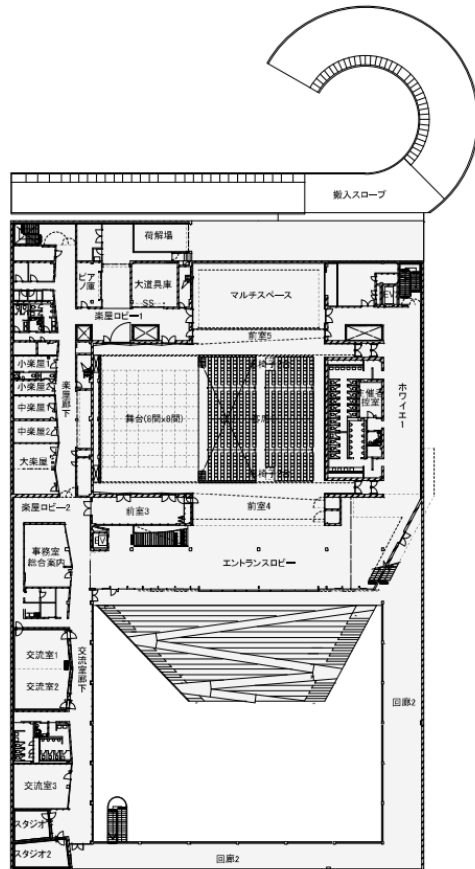


青空広場

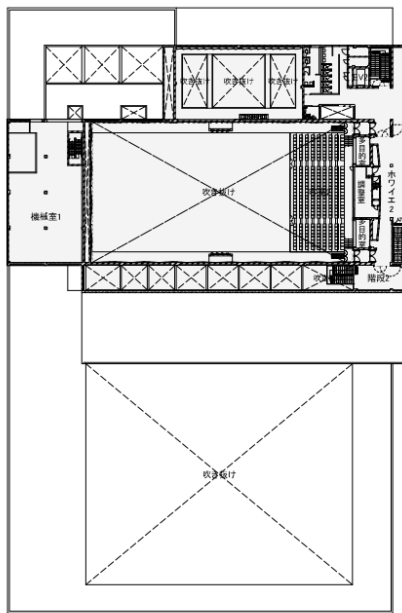
所在地	富山県氷見市幸町 31-9		人口規模	44,165 人(2022 年 12 月)	
竣工年	2022 年		設計者	ナスカー級建築士事務所	
敷地面積	24,754 m ²	延床面積	10,455 m ²	建築面積	5,667 m ²
階数	地上4階				
施設構成	ホール機能	ホール(800 席)			
	生涯学習機能	マルチスペース、交流室3室、スタジオ2室、交流工房			
	その他	交流ラウンジ			
運営形態	指定管理:(一財)氷見市文化振興財団		事業手法	従来手法(PFI 応募者なし)	
建設費	4,495,430,000 円		総事業費	—	



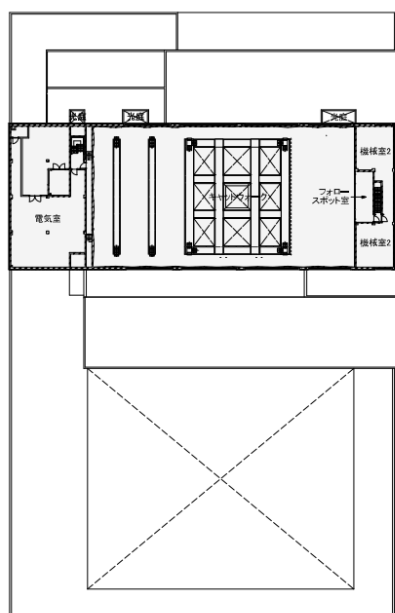
1階平面図



2階平面図



3階平面図



4階平面図

能登半島地震（令和6年）による被害状況：

建物自体に関しては断水が発生したものの大きな被害は無く、地震発生から2週間後の1月15日に再開館。
 駐車場部分に関しては液状化が発生し、復旧工事には1.28億円の予算を計上。

駐車場の被災状況（施設フェイスブックより） 給水車による給水支援（同左）



災害復旧事業の予算（R6年2月：市全員協議会資料より）

									税込(円)
施設名	大字	No	被災箇所	被害状況等	対応の概要	数量	単位	単価	事業費(円)
芸術文化館	幸町	1	1 駐車場	液状化、ひび割れ	撤去及び復旧	15,000	㎡	8,000	120,000,000
		2	2 植栽樹	縁石ずれ	同上	1	式	500,000	500,000
		3	3 街灯	傾斜	同上	1	式	500,000	500,000
		4	4 芝生	液状化	同上	300	㎡	4,000	1,200,000
	小計								122,200,000
					事務費				6,000,000
	合計								128,200,000



液状化の恐れのある敷地であるため、基礎は杭基礎形式を採用。

最長 44m の杭を約 170 本打設。

